

## ◎ 小学生の部

### その他の良い作品

#### ふた子のぼくたち

羽生南小学校 三年

梶原 莉咲

ぼくはふた子だ  
10か月間いっしょにおなかの中にいたけど  
先に生まれたぼくはお兄ちゃん  
後から生まれた妹は妹  
何だかふしぎだな

ぶじに生まれてくるまで  
ぼくたちは父と母はもちろん  
おじいちゃんやおばあちゃんたち  
たくさんの人に心ばいされていたんだって  
ぼくたちはおなかの中で

すくすく大きくなって  
二人とも二五〇〇グラム以上の大きさで

元気に生まれたよ  
何をするのもいっしょ

ごはんを食べる時も

べん強をする時も

遊ぶ時も

ねる時も

いっしょ

でもいつか

べつ々の友だちと遊んだり

べつ々の学校に行ったり

べつ々のへやでねたりすることも

あるのかな

それでもぼくと妹の心は

いつもつながっているといいな

今まで大きなびょう気もけがも

したこともないぼくたち

これからみんなに二ばいの元気を

とどけていこう

二ばいの楽しいことをしていこう

二ばいのえ顔を咲かせていこう

## 大好きな図書館

羽生南小学校 六年

神山 夕海

図書館に行くとき色々な事が分かる  
インターネットよりもくわしくて  
分かりやすい

だから私は図書館が大好きだ

大きな図書館  
たくさんの本が並んでいる  
物語に伝記 新聞だつて置いてある

子供向けの本棚の前に立つと  
今にも飛び出してきそうな子鳥たち  
大好きだったプリンセス 大好きだったお話  
全部ここに置いてある

大人向けの本棚の前に立つと  
知らないえらそうな人たち  
分からない漢字 分からない文字  
そうだ 辞書で調べよう

辞書のある本棚へ向かい  
ぺらぺらと 辞書のページをひらく  
さっきの漢字や文字の解説  
とても分かりやすかった

## 「ふるさと」の詩

村君小学校 五年

川田 真衣

私の通う村君小学校では  
特別な事がたくさんできる

週に二、三回する英語学習  
この学習のおかげで  
まったく分からなかった英語が  
少しずつ読めるようになった

毎年五月に行われる田植え体験  
この体験のおかげで  
長年続く田植え作業の大変さを  
身をもって知ることができた

毎年七月に行われるポト体験  
この体験のおかげで  
ふだんは感じる事のできない  
自然の美しさを感じる事ができた

毎年七月に行われる野菜のしゅうかく

この体験のおかげで  
いつも食べている野菜を作るのに  
こんなにも手間がかかる事が知れた

毎年二月に行われるサケの放流体験  
この体験のおかげで  
生き物のせん細さや  
命を育てるむずかしさを実感した

私はこの学校に通えてよかったと思う  
こんなすてきな体験は  
ここでしかできないのだから

# ぼくのかぞく

新郷第一小学校

一年

木村 太生心

ぼくのかぞくは6にんと2ひき  
いつもおいしいごはんをつくって  
くれる  
いろんなところにつれてつて  
くれる  
おこるとこわいけどやさしい  
パパ  
ぼくにしゅくだいをおしえて  
くれたり  
いえをきれいにしてくれる  
おこるとパパよりこわい  
ママ  
いっしょにあそんでくれる  
けど  
たまにケンカになっちゃ  
うおにいちゃん  
おしりをすりすりしてある  
くココアは  
ぼくのたいせつでかわいい  
ペット  
となりにはずよくて  
かわいいペット  
やさしくてアイス  
をくれるばあばも  
いる  
おつきくしてしろとちや  
いろのモカも  
ぼくのだいじな  
ペットのねこ  
ちゃん  
そんな6にんと2ひき  
ですんでいる  
ぼくはかぞくが  
だいすき  
うまれかわつても  
みんなぼくのかぞく

元気をもらえる花

三田ヶ谷小学校 二年

木村 風雅

「やったあ。きれいにさいたね。」  
ぼくがたねからうえた花  
ずっと ずっと まったよ  
ぼくのしん長を  
ぐんぐんおいぬいて  
一番のつぼは二百五十センチまで  
高くなったよ  
たいようへむかって 一直線  
つよい風がふいてもびくともしない  
つよくてかっこいいな  
七月のおわりごろ  
六、七、八本 ぱっぱぱつと  
真っ青なお空にむかって  
黄色いお花をさかせたよ  
みんなでわらっているみたいだね  
たくさん大きなお顔が見れてうれしいな  
ママの顔がかくれるくらいのはっぱで  
かえるがひと休み  
ちようちよに みつばち とんぼさん

お花のまわりをぐるぐると  
おいかけっこをしているのかな  
とつても楽しそう  
いっしょにそだてたあさがおの  
つるがくきにからみつき  
ギューとしているみたいだね  
ひまわり あさがお なかよしこよし  
黄色に 青色 むらさき色  
色とりどりのかだんが  
ぼくは大すきだ  
たねをとって  
来年もさかせたい

## ぼくの顔はカラフル

新郷第一小学校

三年  
高野

陽太

ぼくは、いろいろな気もちをもっている  
大すきなチャーハンを食べたら  
オレンジ色、にっこりえ顔。  
きれいなマシユマロを食べたら  
むらさき色、いやな顔。  
ほしかったものを買ってもらったときは  
黄色、うれしい顔。  
お母さんにしかられたときは  
水色、かなしい顔。  
妹とけんかしたときは  
赤色、ほのおメラメラおこった顔。  
かっていた金魚がお空にいったときは  
青色、しわくちななみだ顔。  
野球のし合にまけてしまったときは  
黒色、くやしい顔。  
家族とすごしているときは  
ラメ色、キラキラほう石の顔。  
たくさんの顔にぼくはへん身できる。

それはとてもおもしろいことだと思う。

ぼくはまだ三年生。

まだ知らない顔があるかもしれない。

ぼくの人生はレインボーなのだから

これからもっとたくさんの顔に出合えたらいいな。

## みんなの笑顔を作るには

新郷第一小学校 五年

関根 玲呀

ぼくは料理についてこう思っている  
ただよってくる良いにおいは  
鼻がうれしい  
聞こえてくる楽しそうな音は  
耳がうれしい  
完成した時の達成感  
自分で作った料理の味は  
お腹がうれしくて幸せになる  
おいしいごはんは 幸せのもとだ

ある時 お母さんから  
料理をメモするための  
ノートをもらった  
メニューはまだ少ない  
これからもっとメモをして  
ノートをいっぱいにしたい

ぼくの将来の夢はコックになること  
早くておいしい

みんなが幸せになる料理を作りたい  
みんなの笑顔を作りたい

## ぼくたちのアゲハチョウ

川俣小学校 三年

田口 優馬

ぼくたちのクラスにたまごが来た  
じつとして

「早く出てこないかな」

茶色くなってきた

「そろそろ出てくるかな」

「そろそろ黒くなっていく」

からを食べて出てきた

ぼくたちのアゲハチョウ

たくさん食べて大きくなった

ぼくが持って来たオウボンカン

「ムシヤムシヤムシヤ」

もりもり食べて

「ムシヤムシヤムシヤ」

どんだんかわをぬいで

かわも食べる

「ムシヤムシヤムシヤ」

前までの白と黒の色から色がかわった

次の日見たら緑になった  
みんなすごくびつくりした  
もつと食べるようになった  
「ムシヤムシヤムシヤムシヤ」

ある日かべで止まった

かわをぬいでさなぎになった

「チョウになるまで2週間ぐらいだよ」

先生が言った

「早く出てこないかな」

それから毎日見るようになった

チョウが出てきた

みんなうれしかった

アゲハチョウをにがすときがきた

少し悲しかったけれど少しうれしかった

今も元気にとんでいるといいな

## ぼくのお気に入り場所

羽生南小学校 五年

棚橋 勇太

「ただいま！」と同時に  
「行ってきます！」と  
すぐさま外に飛び出すぼく  
かけぬけめざすその場所は  
羽生市役所そばにある平和公園だ  
広くはないその公園に  
たくさんの人たちが集まっている  
ぼくの大好きな友達が  
当たり前のように  
今日も笑顔でかけまわっている  
夏にはふん水から冷たい水がバシバシヤ  
と、クジラのようにふき出して  
みんな水かけ遊びをしている  
冷たくて気持ち良いんだ  
友達とこうして笑いあいながら  
かけあうこの水が  
こんなにも気持ちよくて  
心が洗われるようなすがすがしさがある  
今、はやってているこわいウイルスのことや

テストがちよつとできなかつたこと  
休み時間のサッカーで  
点数を決められてしまったこと  
そんなちよつとマイナスだったことも  
このしゅん間に忘れられるからふしぎ  
だからぼくは走るんだ  
みんなが笑顔で待っていてくれる  
いつものように今日も  
水にぬれて汗だけで  
汚れた体で「ただいま！」と  
お母さんはびっくり顔で  
「お風呂に入りなさい！」と  
ゆっくりお風呂に入って夕ご飯  
それがあるから  
たくさん宿題もがんばれる  
でもいつも思う  
宿題はもつと少ないとうれしいな  
なんて冗談を思いながら今日も向かう  
お気に入りのお気に入り場所へ

おばあちゃんのすいか

村君小学校 三年

ほそい みゆ

お日さまあびたまつ赤なすいか  
来年の夏も作ってね

家のはたけに緑のじゅうたん  
葉っぱがワサワサさいでる  
大きいつるがのびている  
つるの先っぽクルクルまわる  
となりのネギにからみつく  
黄色の花がたくさんあるね  
花はすいかにだいへんしん  
すいかは葉っぱでかくれんぼ  
大きいですいかはおしりが出てる  
小さいすいかを見つけたよ  
赤ちゃんすいかはかくれんぼ名人  
あながあいたすいかが一こ  
たぬきに見つかり食べられた  
中がまっ赤でおいしそう  
どうしてあまいの分かるのかな  
おばあちゃんとうすいかをしゅうかく  
大きいすいかがたくさんとれた  
中は赤くてあまいかな  
ひやして食べたらとつてもあまい

## じいちゃんのまほうの手

村君小学校 三年

みえだ まな

このようにたくさん手をくわえて作っているからまほうみたいにすぐおいしいんだ

これからもじいちゃんのうどんとばあちゃんのおはぎをいっしょにおいしく食べたい

わたしは、じいちゃんのうどんが大好きだ  
じいちゃんのうどんは、コシがあつてツルツルしてとてもおいしい  
おぼんには、かならずじいちゃんがおいしいうどんを作ってくれる  
じいちゃんのうどんにばあちゃんのおはぎ、さいこうの組み合わせだ

じいちゃんには六人のまごがいる  
わたしのお姉ちゃん二人とこの二人は、じいちゃんからうどんの作り方を教わった  
わたしと、同年のいとこは、まだ作り方を教わっていない  
早く作り方を教わりたいな

じいちゃんのうどんはなんでこんなにおいしいんだろう  
じいちゃんの手はカサカサでまめがいつぱいあつてまっ白だ